



日本共産党 高知県議会 活動報告ニース 県議会 佐室 823-9524 高知市丸の内 1-2-20 2020. 10. 18
 目 録 872-9324 高知市福井町 1475-3 NO. 661

県議会より

正規教員増やして

高知県議会 吉良議員が質問

日本共産党の吉良富彦高知県議は6日、県議会で一貫質問に立ちました。

吉良氏は高知県が教員の充足率で全国最下位となっている問題で、新規採用枠は十分に幅を持たせてのぞむべきだと指摘。伊藤博明教育長は定員以上の人数を採用するなど教員不足の解消に取り組んでいると答弁しました。

また、定数内臨時教員が今年4月520人にのぼっていることを示して、「新採教員は

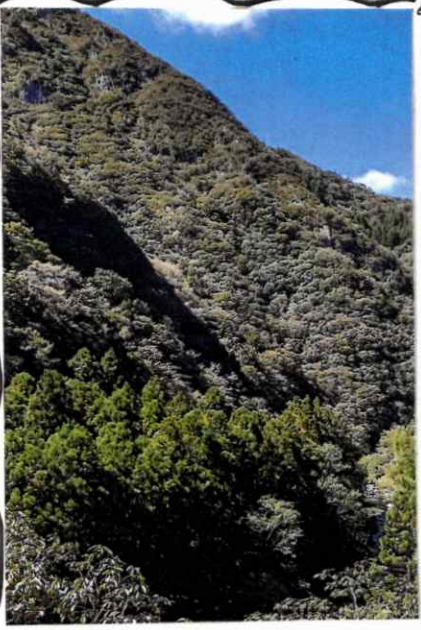
定数以上採っていると言うのに、なぜ改善されないのか」と追及。伊藤教育長は、定数内臨時教員について、減少に向けて取り組みをきたと認識していると述べ、定数増について可能な限り柔軟な対応をして取り組むと答えました。

吉良氏は時間講師の年休取得が困難でとりわけ夏季休暇がほとんどと取得できない問題で、夏期休業中に勤務時間を設定するなどして、休暇をとれるようにすることを

ごめんない

20人学級実現
 せんせい増やそう
 ゆきとどいた教育を求め
 学習会
 10月24日(土)
 午後2時~
 高知城ホール4Fホール
 講師:乾 彰夫さん
 (東京都立大学名誉教授)

主催 子どもと教育を学ぶ高知県連絡会



てくてく
 歩記
 おき(658)

秋晴れの10月11日、鏡吉原地域に計画されている石炭山開採計画の学習会に出かけ、その後、予定地に

足をのびました。早真の山は石炭山。秋には紅葉がうつりする山です。下は吉原川が流れる。吉原町の水がひかる。鏡川の上流。道路整備(8m幅)もできないうちで今年中にゴーサインを出す。その計画は、高知市が中心。高知市が中心。高知市が中心。

少人数学級の推進を
 求める意見書

全会一致で可決

県議会の最終日、本会議で日本共産党提案の少人数学級推進を求める意見書が全会一致で可決された。コロナウイルス感染症拡大を防ぐためにも、少人数学級推進がいそがれる課題となっています。

今、国の基準では8人学級以下を35人以下、12年~中学生までを40人以下を、各自治体で下まわりの少人数学級を実施している実態も広がってきています。この間、地方三団体(全国知事会・全国市長会・全国町村会)が文部科学大臣に対して、少人数学級の実現を求める緊急提言を行ってしています。また、政府の教育再生実行会議の初等教育ワーキンググループでも、少人数学級の検討を」との合意文書をまとめること、(国民的)な共通の要望となっていることを明記した上で、国に推進を強く要望したものです。

高知県議会でも初の意見書可決となりました。実現に向けて、国が責任をはたすよう、全会一致で可決した内容を、一日も早く子どもたちに届けたいと考えています。

求めました。伊藤教育長は検討を約束しました。

高知江の口特別支援学校に整備される新しい知的障害特別支援学校について、県内の多くの知的障害特別支援学校と同様に、入学選考において学力検査をすることなく入学できるようにすることを要する。伊藤教育長は学力検査は行わない方向で考えていると答えました。